

平成28年4月入学 芸術学研究科（博士前期課程）入試の変更について（予告）

芸術学研究科（博士前期課程）において、平成28年4月入学の試験から、以下のとおり選抜方法等を変更します。

なお、学生募集の詳細を明記した学生募集要項（願書類含む）は、平成27年11月上旬に発表する予定です。

1 試験内容の変更

彫刻研究分野及び造形計画研究分野の試験内容を、一部変更します。

① 彫刻研究分野

実技試験を、人体素描からプランニングデッサンに変更する。

研究分野	研究室	平成27年度までの試験内容	変更後の試験内容
彫刻研究分野	彫刻A・B	人体素描	プランニングデッサン:写真によって指定された場に対して、彫刻作品の設置のプランニングをおこない、デッサンで表現する。

② 造形計画研究分野

研究室単位で行っていた実技試験又は筆記試験を、プレゼンテーション試験に統一し、造形計画研究分野全体で行う。

研究分野	研究室	平成27年度までの試験内容	変更後の試験内容
造形計画研究分野	視覚造形	実技試験：与えられたテーマを描画表現	プレゼンテーション:これまでの研究成果と入学後の研究計画について、15分以内でプレゼンテーションを行う。
	立体造形	実技試験:プロダクトデザインによる造形表現	
	メディア造形	実技試験：与えられたテーマによるメディア表現の立案	
	金属造形	筆記試験：金属の専門知識を問う問題と与えられたテーマについての論述	
	染織造形	筆記試験：染織の専門知識を問う問題と与えられたテーマについての論述	
	漆造形	筆記試験：漆の専門知識を問う問題と与えられたテーマについての論述	

※ プレゼンテーションの準備は、下記の要領で行って下さい。

- ① レジュメ（発表内容を簡潔にまとめたもの）を必ず13部用意して下さい。
- ② レジュメ以外に発表用の配布資料がある場合は13部用意して下さい。
- ③ 大学側でプロジェクター及びVGAケーブルを用意しています。
（ノートパソコン、変換アダプター等については、各自ご用意ください。）
- ④ 提出作品を使用する場合は、当日受付時に申し出て下さい。
- ⑤ 15分間のプレゼンテーションの後、10分間の口述試験を行います。

※ ご不明な点は、広島市立大学事務局入試グループまでお問い合わせ下さい。

2 配点及び評価基準等の変更(全研究分野共通)

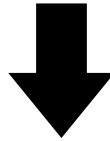
以下のとおり、配点等を変更します。

(変更前)

採点項目	研究分野等	評価基準	配点
提出作品	絵画	テーマ性，基礎的な技術，表現力等を総合的にみる。	300
	彫刻		200
	造形計画		
	現代表現		
提出論文	芸術理論	テーマ設定，独自の洞察力，構成力等を総合的にみる。	300
実技試験	絵画	基礎的な技術，表現力等を総合的にみる。	100
	彫刻	観察力，立体把握能力，表現力をみる。	
	造形計画(注1)	基礎的な技術，表現力等を総合的にみる。	200
筆記試験	造形計画(注2)	専門的な能力，表現力をみる。	200
	現代表現		
	芸術理論	専門的な研究能力をみる。	100
外国語試験	全研究分野	読解力，翻訳能力をみる。	100
研究計画書	全研究分野	研究意欲と研究能力をみる。	50
口述試験	全研究分野	研究意欲と研究能力，表現力をみる。	50
合計			600

(注1) 視覚造形，立体造形，メディア造形。

(注2) 金属造形，染織造形，漆造形。



(変更後)

採点項目	研究分野等	評価基準	配点	
提出作品	絵画	テーマ性，基礎的な技術，表現力等を総合的にみる。	300	
	彫刻			
	造形計画			
	現代表現			
提出論文	芸術理論	テーマ設定，独自の洞察力，構成力等を総合的にみる。		
個別試験	実技	絵画	基礎的な技術，表現力等を総合的にみる。	100
		彫刻	発想力，プランニング能力，表現力(デッサン力)をみる。	
	プレゼンテーション	思考伝達能力と研究能力を総合的にみる。		
	筆記	現代表現	専門的な能力，表現力をみる。	
		芸術理論	専門的な研究能力をみる。	
外国語試験	全研究分野	読解力，翻訳能力をみる。	100	
研究計画書	全研究分野	研究意欲と研究能力をみる。	50	
口述試験	全研究分野	研究意欲と研究能力，表現力をみる。	50	
合計			600	